



12月の予定

- 1日(日) [休日当番病院] 美幌 田中医院 ☎73-2913
- 6日(金) 特設なんでも相談所 午後1時～4時(町)
- 8日(日) [休日当番病院] 津別病院 ☎76-2121
- 14日(土) HALCC 活動成果報告会 午後1時～3時(公)
- 15日(日) [休日当番病院] 美幌 玉川医院 ☎75-2780
冬の暴力追放運動(1月14日まで)
- 20日(金) よろず相談 午後1時～3時(役場中ホール)
- 22日(日) [休日当番病院] 女満別中央病院 ☎74-2181
歳末火災防止特別警戒運動【特別警戒運動期間】31日まで
- 23日(月) 乳幼児相談会 午前9時～(健)
- 26日(木) 歳末火災防止特別警戒運動【消防団員警戒巡視】28日まで
歳末火災防止特別警戒運動【サイレン吹鳴】30日まで
- 29日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 31日(火) [休日当番病院] 美幌 みやざわクリニック ☎75-0800

人の動き 令和6年10月末現在 () は前月比

人口 4,001人(-16) 世帯 2,150戸(-9)
男性 1,968人(-15) 女性 2,033人(-1)
高齢化率 45.39% 1,816人

メール配信システム「ささえねっと@つべつ」への登録をお願いします！

町の防災情報など大切な情報をお届けしています。

※詳細は、町ホームページをご覧ください。

メールの登録方法

①QRコードから登録



②t-tsubetsu@sg-p.jp(メールアドレス)を入力し、空メールを送り登録

LINEの登録方法

QRコードから登録



道の駅前にある大きな駐車場から、歩道を渡る人がいた。バスは歩行者を認識して停車したがブレーキは強めで、少し腰が浮いた。続いて来た歩行者は、運転手のいないバスに躊躇したのか、歩道を渡りかけてはやる行動を二度ほど繰り返した。そのたびに急ブレーキの連続だった。人間が運転していれば「お先にどうぞ」と手や目で合図したであろうが、これも課題の一つなのだろう。改良を重ね実証運行が続いている。

たてよこプラス



町長 佐藤多一

上士幌町は年間15億円にも上るふるさと納税収入を得ている。しっかりと財源が確保できれば、さまざまなハード、ソフトを含めたより良い社会インフラの整備が可能になる。津別町はまだ1億円に満たない。

【216】自動運転バス試乗
秋も深まる9月25日と26日の両日、北海道町村会移動理事会在上士幌町で開催された。会議の前に実証実験中の自動運転バスに試乗した。行き先は市街地から道の駅まで。一度に6人ほど乗り込み、説明に町の担当者が同乗した。バスには運転席がなく、両サイドに向かい合って座り、速度は19キロほど。信号もきちんと認識し、道の駅のバス停へと向かった。

上士幌町は人口4800人の町で、津別町より800人ほど多い。平成27年に開始した地方創生の取組で、人口のV字回復を実現している。またSDGsの理念の下、エネルギーの地産地消、地域の稼ぐ力のアップ、人の都市と地方の循環、ICTを活用したスマートタウンづくりが進められている。中でもデジタル化が積極的に取り組まれていて、津別町でも行っている紙の無料バス券や入浴券はマイナンバーカードに組み込まれていた。スマートフォンを使って、バスの走行現在の確認や、コインランドリーの込み具合